

令和3年度第1回木更津市地域福祉推進委員会 意見及び回答

- 1 日時 令和3年6月17日(木)から令和3年7月2日(金)
 2 開催方法 文書による書面決議
 3 審議内容(各委員からの意見及び回答)

委員名	(1) 第4期木更津市地域福祉計画策定のスケジュールについて	(1) の回答	(2) 福祉団体ヒアリング、地区懇談会及び市民アンケートの実施方法について	(2) の回答	(3) 計画に盛り込む内容について	(3) の回答
石井 徳亮	・市民アンケートの発送及び取りまとめの期間が短いのではないか	・対象者に十分考慮する期間を設けてアンケートを実施します。	・市民アンケートについて、対象年齢は20歳以上となっているが、下限は20歳より上でも良いかも。	・他の委員から18歳以上が良い旨の意見がありましたが、調整の結果、原案どおり下限は20歳以上で実施したいと思います。	・周知面に重点を置いてほしい。	・市民への周知に留意いたします。
松本 優一					・高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉その他の福祉課題 ・福祉サービスの利用促進の課題 ・社会福祉事業の健全な発達課題 ・住民参加と包括的な支援体制の整備課題	・いただいたご意見をもとに、計画に盛り込みます。
清水 一太郎	・今まで一度も会議に参加したことがなく、資料に目を通して見たが、資料が抽象的で具体的な形が見えない。	・次回会議の際に、今回の意見をはじめ、市民アンケートや福祉団体ヒアリング、地区懇談会等意見を反映した、より具体的な素案を提示できるよう努めます。	同左	同左	同左	同左
金網 房雄	・スケジュールについては了解したが、委員会開催の予定はいつか？	・委員会開催予定については、 ・第2回 計画素案(たたき台)が完成したとき ・第3回 パブリックコメントの手続が終了した時点 ・第4回 計画が完成したとき(報告)を予定しております。	・木更津市社会福祉協議会へのヒアリングを実施すべきではないか。 ・商工会議所に、この計画に載せるべき福祉事業として、どのようなものがあるか。 ・保育団体の中に、認可外保育施設や学童クラブを入れた方が、より多様な意見を反映させられるのではないか。	・木更津市社会福祉協議会の意見を聞いて計画に反映させていきます。 ・本計画は各福祉計画の上位計画に位置付けられているため、福祉団体は原案どおり実施いたします。	・計画に盛り込む内容は、資料のとおりが良いが、資料の中にある「排除」の文言は、意図的な除外を意味するものであるため、適切な文言とはいえないのではないか。	・当該文言は計画では用いないよう留意いたします。
澤邊 賢司			・地区懇談会について、質問・提案を事前にいただいたうえで会議を開催すると内容がまとまるのではないかと。	・地区懇談会につき、いただいた意見も参考にして開催してまいります。		
及川 勝正	・予定表に沿って推進していただきたい。	・予定表どおり策定できるよう努めます。	・福祉サービスを提供する側の福祉団体へのヒアリングを通して福祉サービス遂行上の問題点の把握とその対処方法の検討は必要である。 ・福祉サービスを受ける側の希望ニーズを把握するため、地区懇談会や市民アンケートを行う必要がある。	・いただいた意見を踏まえて実施してまいります。	・市政サービスの総合相談窓口(各支所に設置)の充実と出張相談員の設置(福祉サービスを必要とする市民の中には、町内会に加盟しておらず、近隣との付き合いも疎遠となり、どこに相談したら良いか悩んでいる人が散見されるため。)	・いただいた意見を考慮して、計画を策定してまいります。
野中 道男	・新型コロナの感染状況によっては、スケジュールどおりに計画を策定できない可能性があるのではないか。	・新型コロナの感染状況に留意しつつ、今年度中に計画を策定できるよう努めます。	同左	同左	同左	同左
北原 美奈子			・市民アンケートの対象は、「20歳以上」ではなく、選挙権のある「18歳以上」にしてもいいのではないかと。	・他の委員から20歳より上が良い旨の意見がありましたが、調整の結果、原案どおり下限は20歳以上で実施したいと思います。		
永野 昭					・台風15号や新型コロナ感染症により見えてきた課題への対応を含め、平時での計画に加え、有事における計画を盛り込む必要があるのではないかと。	・災害対応等に関する事項も計画に盛り込むよう策定手続を進めてまいります。
篠崎 久美			・福祉団体ヒアリングについて、障がい者団体に精神障がい者団体がありません。「つくし会」という家族会がありますので、木更津市在住の方にヒアリングを実施してはどうか。	・本計画は各福祉計画の上位計画に位置付けられているため、福祉団体は原案どおり実施いたします。		